

財務会計システム

勘定奉行V ERP11

機能アップガイド

資金管理オプション

< Ver.4.26 >

- 取引先の汎用データ受入で、受入ファイル上で「取引先区分」が空白の場合に、空白で上書きするかを設定できるようになりました。

空白で上書きする場合は、[受入条件設定]画面の[重複条件設定]ページの「空白を受入対象とする項目」で「取引先区分」を選択します。

《 関連メニュー 》

- ・ [随時処理]-[汎用データ受入]-[マスター データ受入]-[取引先データ受入]-[取引先データ受入] メニュー
- ・ [自動実行管理]-[汎用データ受入] -[自動実行取引先データ受入（債権債務）]メニュー（『自動実行管理オプション』をお使いの場合）

財務会計システム

勘定奉行V ERP11

機能アップガイド

資金管理オプション

< Ver.4.25 / Ver.4.13 >

改正情報

- 『申告奉行[内訳書・概況書編]』ヘデータ連動する場合に、追加項目に対応しました。

『申告奉行[内訳書・概況書編]』の勘定科目内訳明細書が様式変更され、「登録番号（法人番号）」の項目が追加されました。

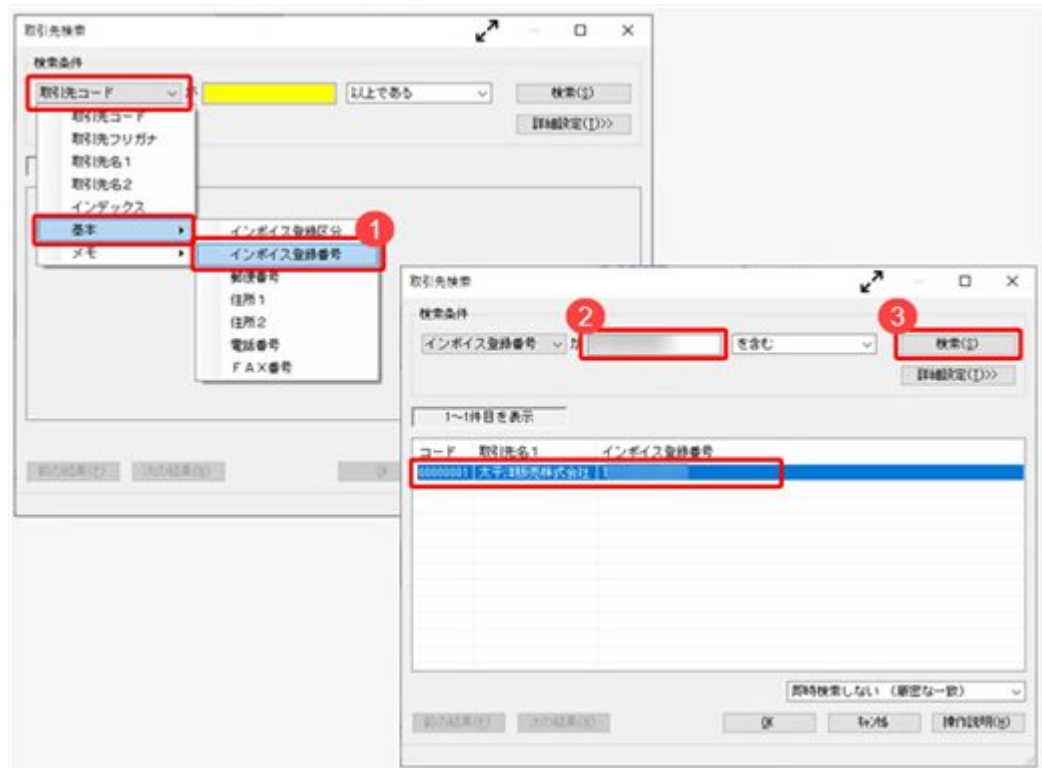
当製品の「取引先登録」メニューで入力されている取引先名や住所とともに、インボイス登録番号も連動されます。

《 関連メニュー 》

[随時処理]-[申告奉行連動]-[申告奉行データ作成]メニュー

- 令和5年10月1日施行のインボイス制度に関連して追加対応をしました。

[取引先検索]画面で、取引先マスターをインボイス登録番号で絞り込めるようになりました。



《 関連メニュー 》

[導入処理]-[取引先登録]-[取引先登録]メニューなど、取引先を検索できるすべてのメニュー

財務会計システム

勘定奉行V ERP11

機能アップガイド

資金管理オプション

< Ver.4.12 ~ Ver.4.09 >

- 取引先マスターの「インボイス登録番号」の入力後に、公表サイトに登録済みかを確認できるようになりました。

『勘定奉行』『勘定奉行[個別原価管理編]』『勘定奉行[建設業編]』でのインボイス制度（2023年10月1日開始）への追加対応に伴い、インボイス登録番号を入力している取引先について、国税庁「適格請求書発行事業者公表サイト」で登録状況を確認できます。

[導入処理]-[取引先登録]-[取引先登録]メニューの[取引先基本]ページで「インボイス登録番号を検査する（国税庁）」をクリックして、国税庁「適格請求書発行事業者公表サイト」で確認します。

財務会計システム

勘定奉行V ERP11

機能アップガイド

資金管理オプション

< Ver.4.08 / Ver.4.07 >

- 取引先ごとに、免税事業者等かどうかの区分やインボイス登録番号の登録ができるようになりました。

『勘定奉行』『勘定奉行[個別原価管理編]』『勘定奉行[建設業編]』でのインボイス制度（2023年10月 1日開始）への対応に伴い、[導入処理]-[取引先登録]-[取引先登録]メニューの[基本] ページに「インボイス登録区分」「インボイス登録番号」が追加されました。

免税事業者等を区分したり、適格請求書発行事業者の登録番号（任意）を登録できます。